

第3章 フローの操作と フローエディタの使い方



OUTPERFORM THE FUTURE™

All Rights Reserved, Copyright(C) Magic Software Japan K.K. 2020

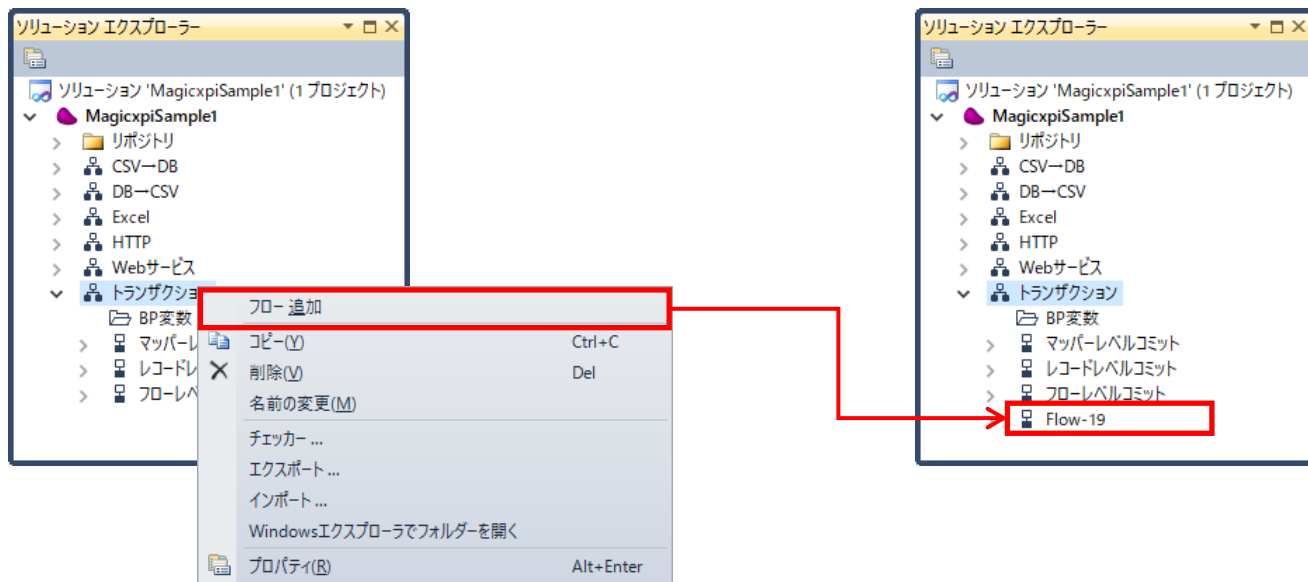
3.1 フローの操作



3.1 フローの操作

【① フローの追加】

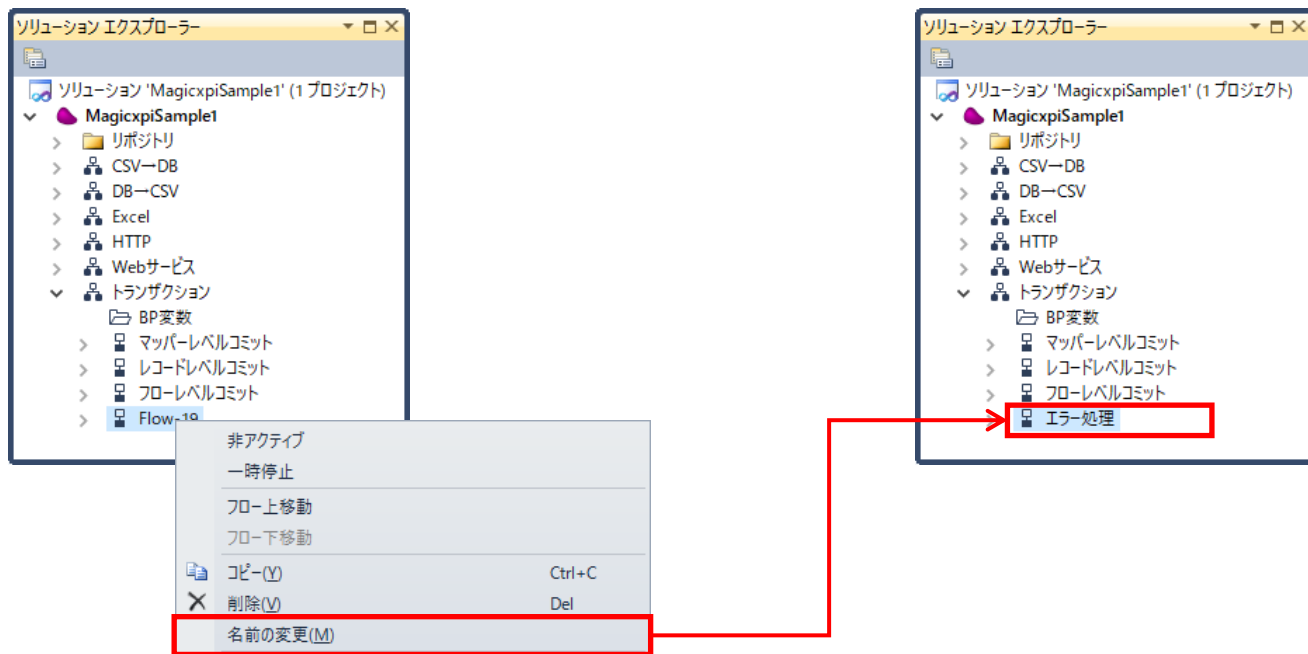
- ・ ソリューションエクスプローラペインで操作します。
- ・ ビジネスプロセスを右クリックしコンテキストメニューから「フロー追加」をクリックします。
- ・ ビジネスプロセスの最下段に新しいフローが作成されます。



3.1 フローの操作

【② フローの名前変更】

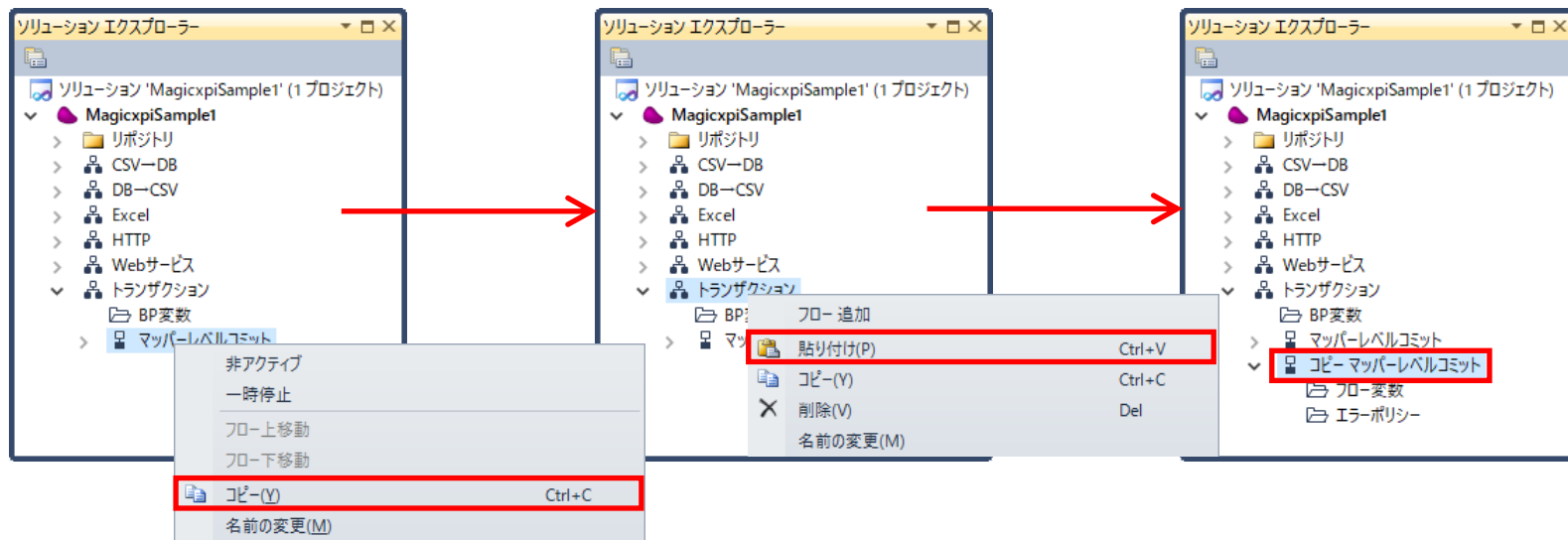
- ・ 名前を変更するフローを右クリックし、コンテキストメニューから「名前の変更」をクリックします。
- ・ 任意の名前に変更します。



3.1 フローの操作

【③ フローのコピー】

- ・ コピー元フローを右クリックし、コンテキストメニューから「コピー」をクリックします。
- ・ ビジネスプロセスを右クリックし、コンテキストメニューから「貼り付け」をクリックします。
- ・ ビジネスプロセスの最下段にフローが貼り付けられます。



3.2

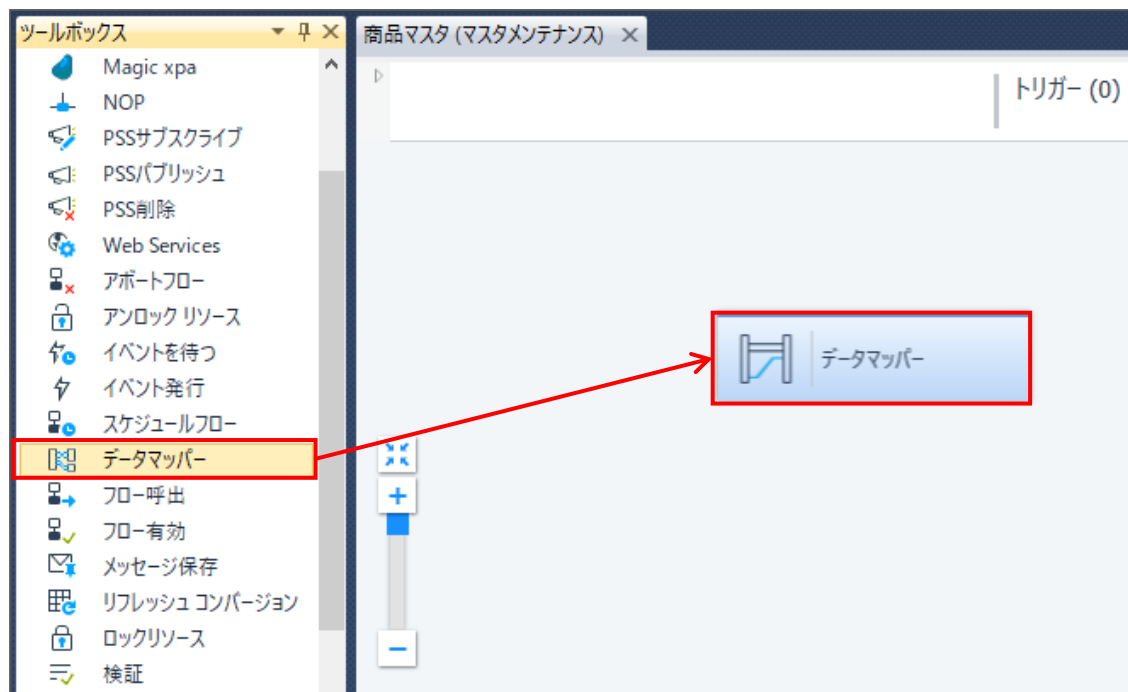
フローエディタの 使い方



3.2 フローエディタの使い方

【① ステップを貼り付ける】

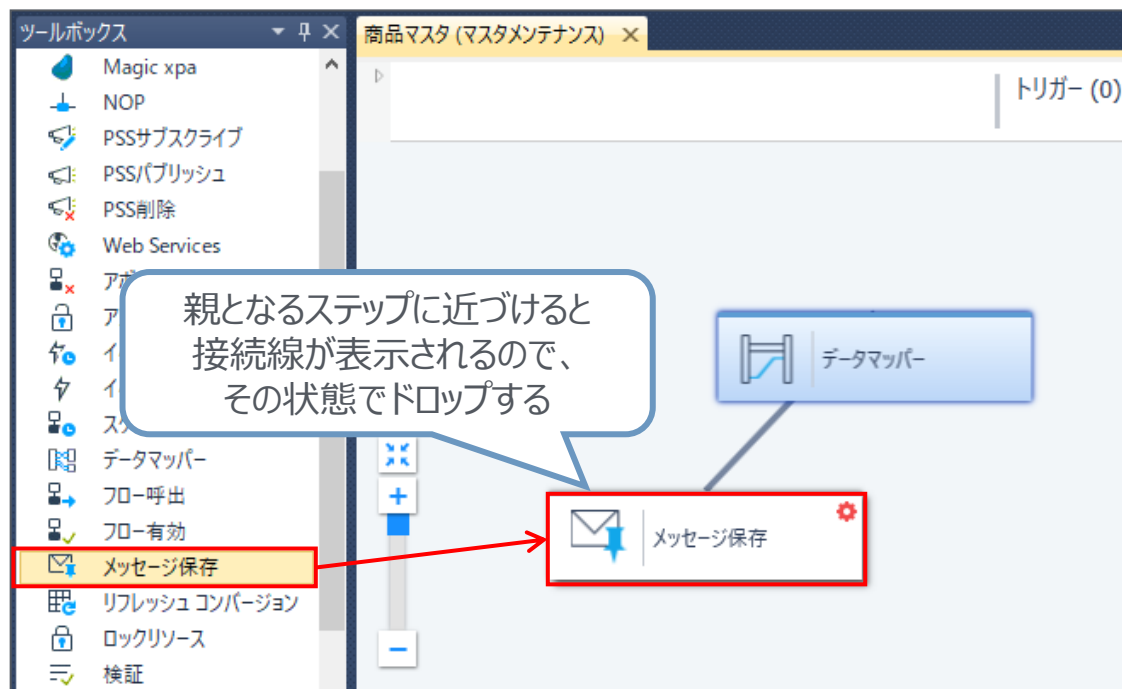
- ・ ツールボックスからフローエリアにDrag&Dropで貼り付ける



3.2 フローエディタの使い方

【② 親ステップに対して子ステップを貼り付ける】

- 親となるステップの下にDrag&Dropで貼り付ける



3.2 フローエディタの使い方

【③ 分岐を作成する】

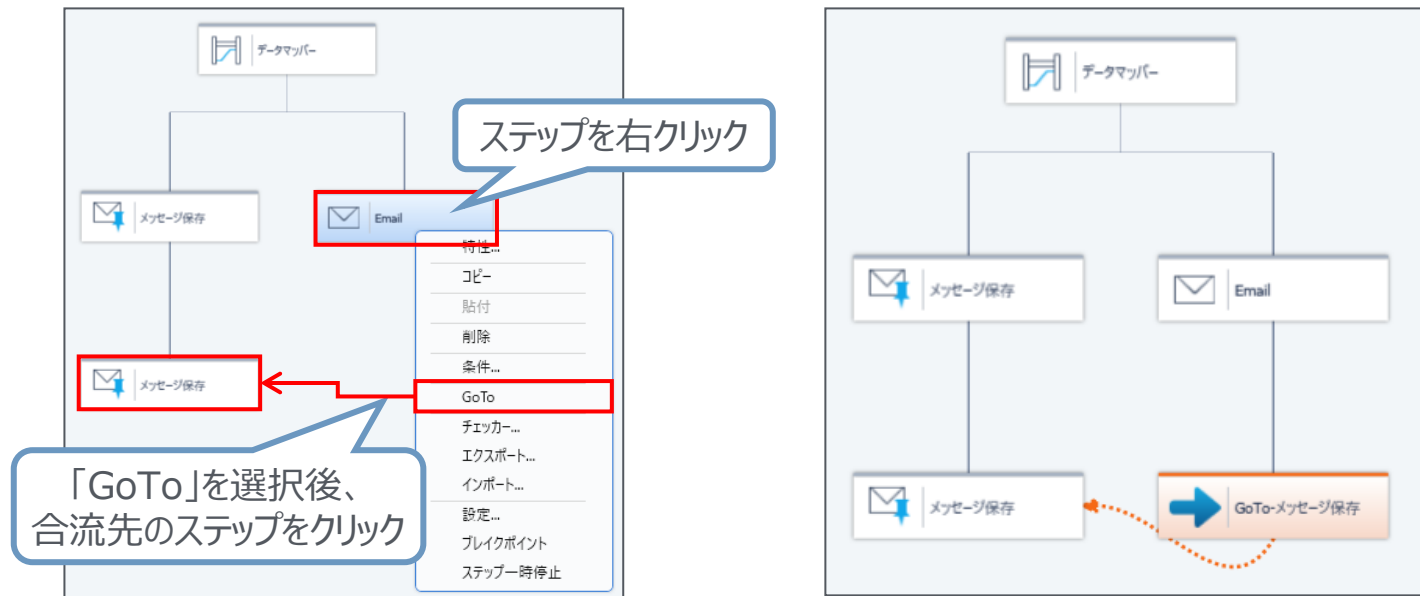
- 分岐のルートとなるステップにDrag&Dropで貼り付ける



3.2 フローエディタの使い方

【④ 合流する】

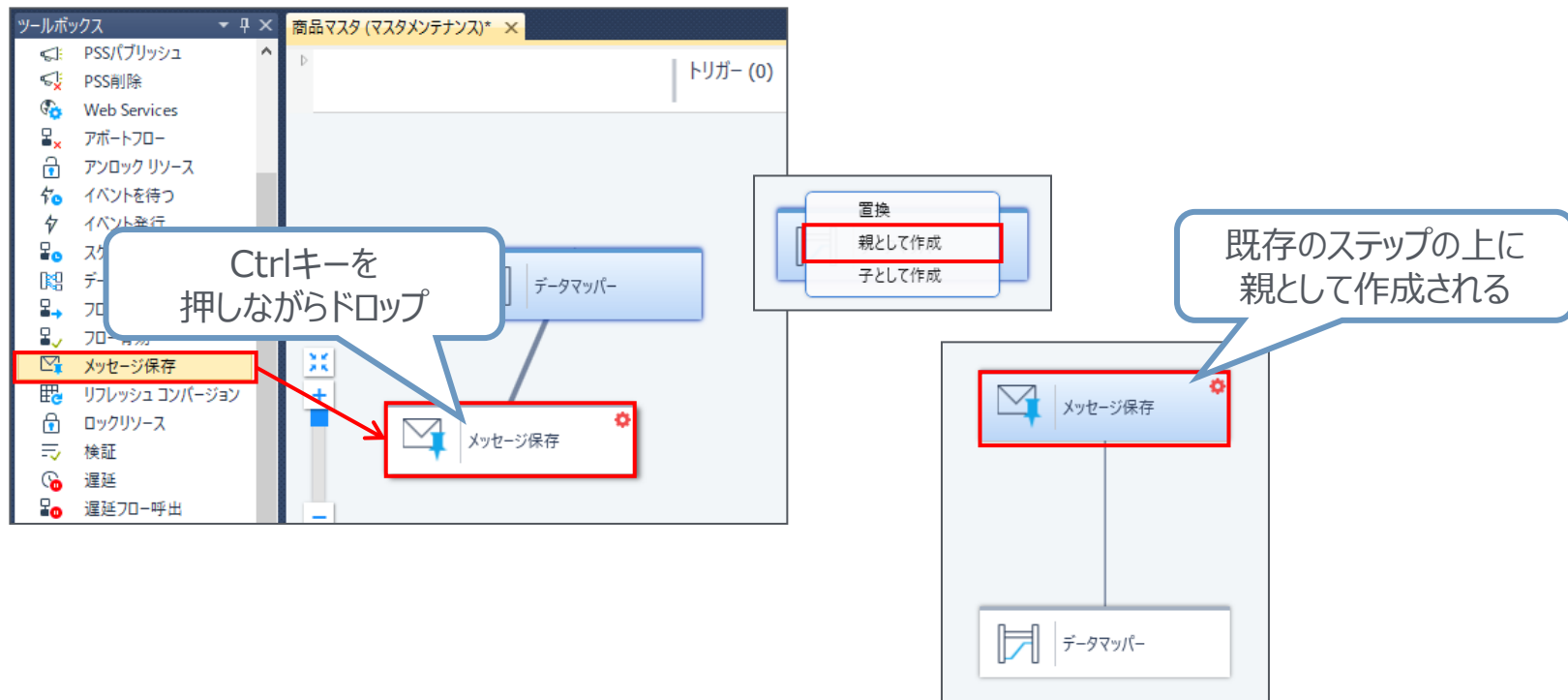
- ステップを右クリックし「GoTo」を選択後、合流先のステップをクリック



3.2 フローエディタの使い方

【⑤（後から）親ステップを作成する】

- Ctrlキーを押しながらドロップし、メニューから「親として作成」を選択する



3.2 フローエディタの使い方

【⑥ ステップを置換する】

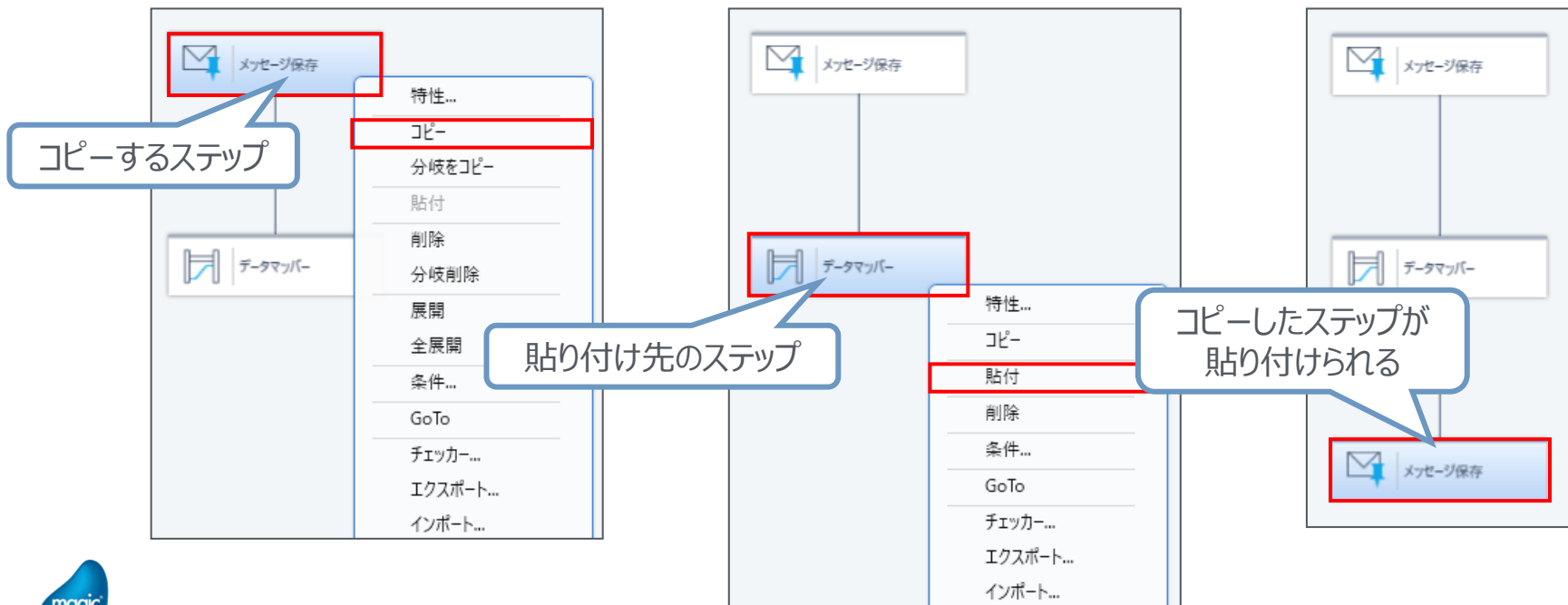
- Ctrl キーを押しながら置換したいステップにドロップし、メニューから「置換」を選択する



3.2 フローエディタの使い方

【⑦ ステップをコピーし、貼り付ける】

- ・ コピーするステップを右クリックし、コンテキストメニューの「コピー」をクリックする
- ・ 貼り付け先のステップを右クリックし、コンテキストメニューの「貼付」をクリックする



3.2 フローエディタの使い方

【⑧ 分岐をコピーし、貼り付ける】

- ・ コピーする分岐のルートステップを右クリックし、コンテキストメニューの「分岐をコピー」をクリックする
- ・ 貼り付け先のステップを右クリックし、コンテキストメニューの「貼付」をクリックする
※分岐とは、選択したステップにぶら下がるすべてのツリーのことを指す



3.3

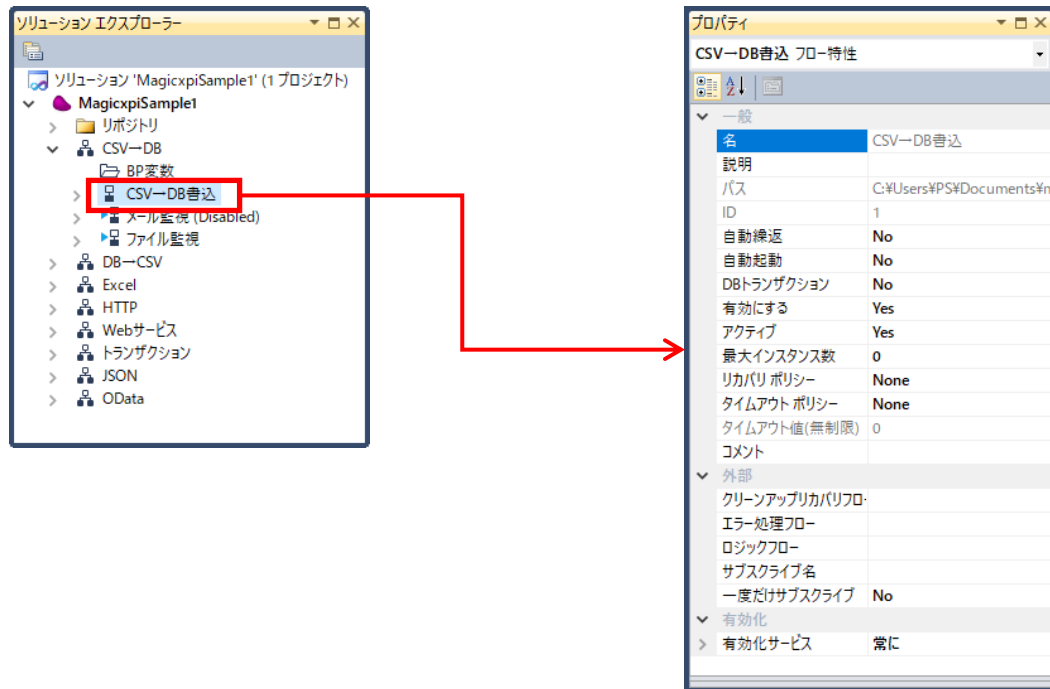
フロー特性



3.3 フロー特性

【フロー特性】

- ソリューションエクスプローラでフローを選択すると、プロパティペインにフロー特性が表示されます。



3.3 フロー特性

- 主なプロパティは下記の通り。

| カテゴリ | プロパティ | 説明 |
|------|----------------|--|
| 一般 | 名 | フローの名前。 |
| | ID | 自動生成される内部ID |
| | 自動繰返 | 「Yes」に設定するとフロー完了時に再度このフローが実行され、ループ処理ができる。 |
| | 自動起動 | 「Yes」に設定すると、プロジェクト開始時にフローが自動的に起動する。 |
| | DBトランザクション | フローレベルのトランザクションを有効にする |
| | 有効にする | フローを有効にする。Noにするとフローは実行されない。 |
| | アクティブ | フローをアクティブにする。Noにするとチェッカーやビルドの対象外となり、実行されない。 |
| | 最大インスタンス数 | インスタンス（スレッド）の最大数を指定する。0 の場合は無制限。 スレッドライセンス数を超えて起動することはできない。 |
| | リカバリポリシー | xpiサーバが異常終了したときのリカバリポリシーを設定する。 選択オプションはアボート、再起動、セーブポイント or なし |
| 外部 | クリーンアップリカバリフロー | リカバリポリシー実行前に、ここで指定したフローが実行される。 |
| | エラー処理フロー | エラー発生時、エラー処理を行うフローを設定する。 |
| | サブスクライブ名 | PSSを使用する場合、参照するサブスクライブ名を設定する。 |
| 有効化 | 有効化サービス | フローをいつ有効にするか設定する。 |

